



トヨタ ランドクルーザー 100

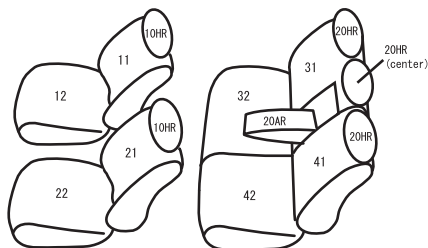
専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

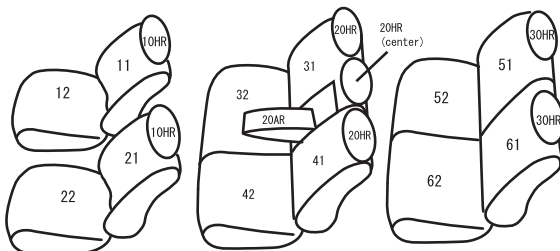
- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

0253/0254/0257

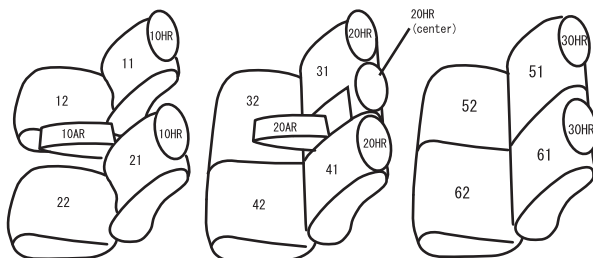
本製品シート形状とパーツの名称



5人乗り(手動シート)

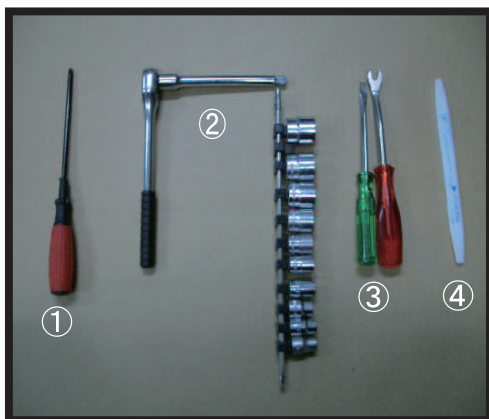


8人乗り(手動シート)



8人乗り(電動シート)

取付必要工具



工具名

- ①＋ドライバー
- ②ソケットレンチセット
- ③ードライバーまたは内張り外し
- ④ヘラ

＊この車種では、①の工具を使用します。

＊この車種では、②と③の工具は使用しません。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの障病があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかけられないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところろに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力がかかるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革バンチングタイプ・ECTクラツィオ・アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

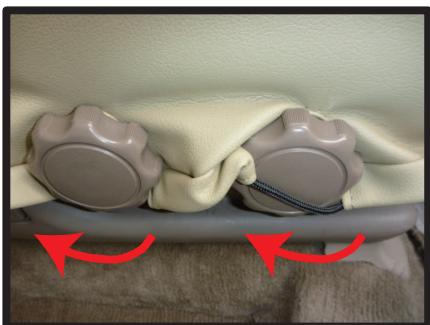
1 列目座面(手動シート)



- ①カバーを裏返してシートのラインに合わせます。
シートのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



- ④座面と背もたれの隙間にベルトを通します。
ベルトは背面へ引き出し座面裏を通して前側まで引き出します。



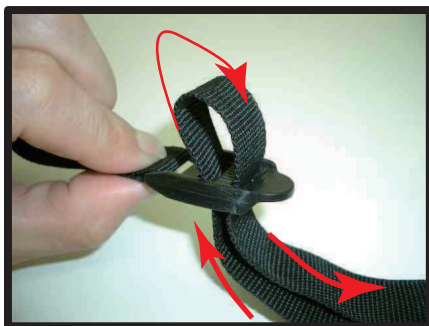
- ②シートリフターのダイヤル部分をかかります。この時、カバー下側に付いているヒモはダイヤルの下に通します。



- ⑤カバー前部にあるバックルと座面カバー後部のベルトを固定します。



- ③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。プラスチックパーツは補強用です。(固定用ではありません)



- ⑥固定方法は、最初にベルトを図のように真中の穴に通してから、右端の穴に通します。
強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますので、ご注意ください。



- ⑦ベルトと同様に、座面後ろ側にヒモを取り出して背面で固定します。助手席側の外側のヒモは座面下を通して背面で固定します。



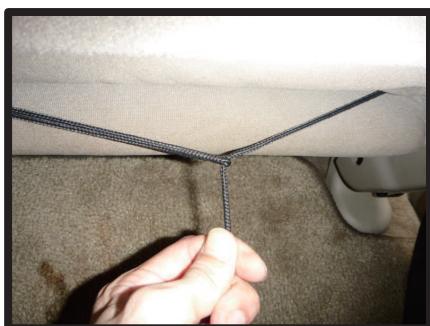
- ⑩固定した状態です。



- ⑧片側のヒモで輪を作ります。



- ⑪助手席側の外側面はスポンジを巻いた生地部分を、シート内側に入れ込みます。



- ⑨反対側のヒモを通し絞り込んでから結びます。強く引きすぎるとヒモが切れる恐れがありますので、ご注意ください。

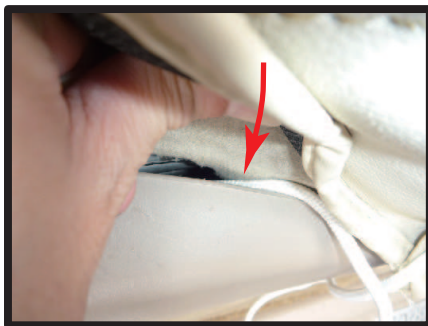


- ⑫シートのラインを整えて1列目座面の完成です。助手席側は一部形状が異なりますが、同様に取付けます。

1 列目座面 (電動シート)



①リフターを一番上まで上げます。
シートのラインからずれないように
カバーを全体にかぶせます。



④カバー側面のヒモをプラスチックカ
バーの隙間に入れ込みます。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ
込みます。背もたれの角度を調整し
て、入れ込みやすい位置で行って下
さい。



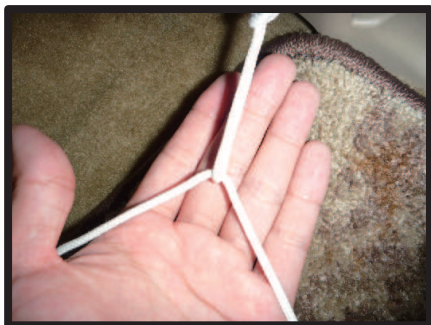
⑤ヒモは真下に引き出してから、座面
中側に通します。



③側面の生地をプラスチックカ
バーの中に入れ込みます。



⑥片側のヒモで輪を作ります。



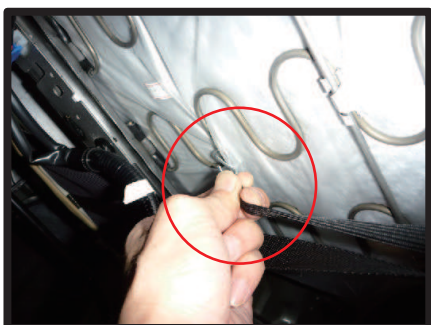
⑦反対側のヒモを通し絞り込んでから結びます。強く引きすぎるとヒモが切れる恐れがありますので、ご注意ください。



⑩3ページ②で入れ込んだ生地についているゴムに、付属のS字フックを取り付けます。



⑧座面裏でヒモを固定します。座面裏は狭い為、リフターの高さ、シート位置の前後をずらして作業してください。



⑪座面裏の金属バーに引っかけて固定します。



⑨ヒモは図の位置に通し座面裏で固定します。



⑫シートのラインを整えて1列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。

1 列目背もたれ



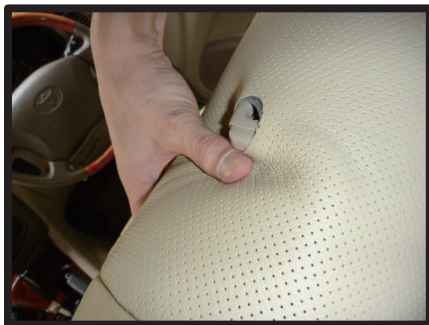
①ヘッドレストを外します。背もたれカバーを半分ほど裏返してシートにかぶせます。ヘッドレストの台座とカバーの穴位置を合わせ、肩口までしっかりかぶせます。



④入れ込んだマジックテープを背もたれ背面から引き出します。シート背面の網目部分にマジックテープを通して固定します。※後期は左右のマジックテープ同士を固定します。



②カバーを左右均等に下まで引き下げます。
前期の運転席下側に付いているプラスチックパーツは補強用です。(固定用ではありません)



⑤ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地伸びを利用して横からもぐり込ますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



③カバー下側に付いている生地とマジックテープを背もたれと座面の隙間に入れ込みます。

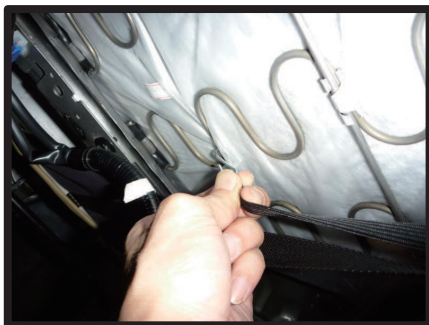


⑥取り出した状態です。

※③、④の作業は手動シート（運転席 側）のみ行います。 — 5 —



- ⑦カバー下側に付いている生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。背面から引き出します。
※手動シート（助手席側）、電動シートのみ行います。



- ⑩座面裏の金属部分に引っかけて固定します。



- ⑧引き出した生地と背もたれ背面の生地をマジックテープで固定します。
※手動シート（助手席側）、電動シートのみ行います。



- ⑪固定した状態です。



- ⑨背もたれ背面下に付いているゴムに付属のS字フックを取り付けます。



- ⑫カバーのラインを整えて1列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

2 列目座面



①カバーを裏返してシートラインに合わせて合わせます。



④シートベルトの部分をかわします。
(運転席側のみ)



②シートラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



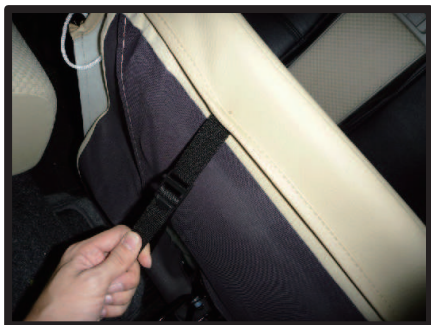
⑤マジックテープで固定します。
(運転席側のみ)



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
入れ込んだ生地は背面から引き出します。



⑥カバー前後に付いているベルトを1列目と同様に固定します。



⑦ベルトを引いて固定します。強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますので、ご注意ください。



⑩カバーのラインを整えて2列目座面の完成です。
助手席側も一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。



⑧1列目と同様にヒモを座面裏で固定します。



⑨固定した状態です。

2列目背もたれ



- ①最初にリクライニングレバーを外します。
ネジ隠しのプラスチックをヘラ等を使用して外します。



- ②中にあるネジをドライバーで外します。



- ③外した状態です。
背もたれカバーを取り付けた後、外した時と逆の手順で取り付けます。



- ④背もたれカバーを取り付けます。
カバーのファスナーを開けます。
(運転席のみ)



- ⑤シートベルトをかわして、カバーをかぶせます。
アームレストをカバーの穴から取り出します。



- ⑥カバーを下まで引き下げます。
1列目同様にヘッドレストの台座を取り出します。



⑦背もたれ背面のファスナーを閉じます。
左右の生地を寄せながらゆっくりと閉じます。



⑩アームレストにカバーをかぶせます。カバーを半分ほど折り返してアームレストの先までしっかりとかぶせませす。



⑧背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑪アームレストをマジックテープで背もたれカバーに固定します。アームレスト下に垂れている生地をアームレストの下から潜り込ませ、内側から引き出します。



⑨入れ込んだ生地を背面側から引き出しマジックテープで固定します。



⑫カバーのラインを整えて2列目背もたれの完成です。

助手席側も一部形状が異なりますが、

同様に取り付けます。

3列目座面

※8人乗りのみ



①カバーをシートの前側からかぶせま
す。
シートの角まで入れ込みます。



④側面と背面の生地をマジックテープ
で固定します。



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ
込みます。



⑤窓側側面の生地もマジックテープで
固定します。



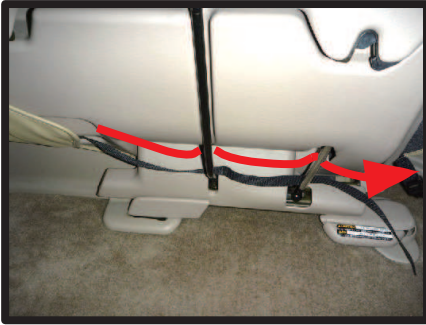
③入れ込んだ生地を背面から引き出し
ます。



⑥背面中央のハンドル部分をかわして
マジックテープで固定します。

3列目背もたれ

※8人乗りのみ



⑦座面カバー前部のベルトをカバー後部にあるバックルと固定します。窓側のベルトは金属バーの上を通します。



①背もたれ背面のゴムパーツをドライバーで外します。



⑧シートのラインを整えて3列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



②背もたれにカバーをかぶせます。ヘッドレストの台座をカバーの穴から取り出します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。

3列目背もたれ（続き）

※8人乗りのみ



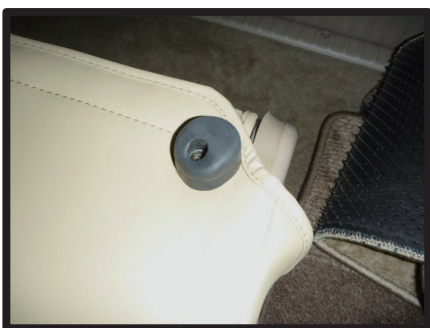
④入れ込んだ生地を背面から引き出します。



⑦カバーラインを整えて3列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



⑤引き出した生地と背面の生地をマジックテープで固定します。



⑥①で外したゴムパーツを取り付けます。

ヘッドレスト



①ヘッドレストの前後を確認して取り付けます。平らなプラスチック部品が付いてる方が前です。



④プラスチックフックの固定は、平らなプラスチック側を生地とともにフック側に入れ込みます。



②カバーを半分ほど折り返しかぶせます。ヘッドレスト本体を押しつぶすようにしながらカバーを引き下げます。



⑤ヘッドレストを背もたれに取り付けて、ラインを整え1列目ヘッドレストの完成です。
2列目、3列目（※8人乗りのみ）も同様に取り付けます。



③ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーをかぶせます。プラスチックフックで固定します。



⑥2列目中央のカバーをかぶせます。平らなプラスチック部品が付いてる方が前です。前側から矢印方向にかぶせて、②～⑤の手順で取り付けます。

1 列目アームレスト



- ①アームレストにカバーを取り付けます。
後ろ側から引っかけるようにかぶせます。



- ④ラインを整えます。



- ②前側を包み込むようにカバーをかぶせます。



- ③アームレストの完成です。



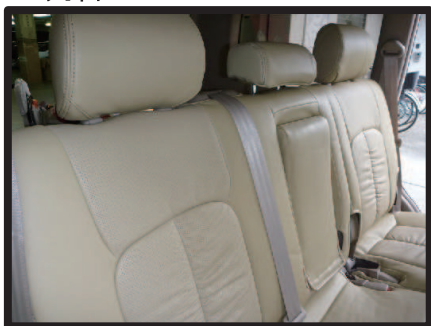
- ③アームレストを開きます。
カバー内側のマジックテープを固定します。

完成写真

1 列目



2 列目



3 列目 ※ 8 人乗りのみ



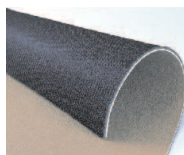


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などに付けてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。

